【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【公開番号】特開2000-148737(P2000-148737A)
【公開日】平成12年5月30日(2000.5.30)
【出願番号】特願平10-324235
【国際特許分類第７版】
　ＧＯ６Ｆ　17/21
　ＧＯ６Ｆ　12/00
【ＦＩ】
　ＧＯ６Ｆ　15/20　　５９６Ｂ
　ＧＯ６Ｆ　12/00　　５３７Ｍ
　ＧＯ６Ｆ　15/20　　５７０Ｍ

【手続補正書】
【提出日】平成15年10月20日(2003.10.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】分散電子文書のアクセスコントロールシステム及び分散電子文書のアクセスコントロール方法
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ネットワーク上に分散管理された電子文書に対してアクセスコントロールを行う分散電子文書のアクセスコントロールシステムにおいて、
電子文書を操作しようとする個人の正当な個人識別子を特定する個人認証手段と、
前記個人識別子の集合である関与者情報と、電子文書ポインタの集合である電子文書情報と、他のコミュニケーション情報レコードへのポインタの集合であるコミュニケーションリンク情報とを含むコミュニケーション情報レコードを格納するコミュニケーション情報レコード格納手段と、
前記電子文書情報に含まれる前記電子文書ポインタが指し示す電子文書に対する読み出しおよび書き出しおよび更新の操作を、当該操作を行おうとした者の個人識別子が当該コミュニケーション情報レコード自身の関与者情報に含まれるかまたは当該レコードと前記コミュニケーションリンク情報によってリンク関係にある別のコミュニケーション情報レコードの関与者情報に含まれるかの判定に基づいて許可するアクセスコントロール手段と、
を分散環境にそれぞれ複数備えていることを特徴とする分散電子文書のアクセスコントロールシステム。
【請求項２】
前記アクセスコントロール手段は、実際に操作者がその個人認証地点から操作しようとする電子文書に到達するまでに辿った経路情報を参照し、前記経路情報に含まれるリンクの関係を解釈して前記操作の許可の判定を行うことを特徴とする請求項１記載の分散電子文書のアクセスコントロールシステム。

【請求項３】
前記アクセスコントロール手段は、電子文書の読み出しおよび書き出しおよび更新の操作の許可の範囲が前記コミュニケーション情報レコードの操作そのものにまで及ぶことを特徴とする請求項１記載の分散電子文書のアクセスコントロールシステム。
【請求項４】
前記コミュニケーションリンク情報の各リンクは、リンク属性を有し、前記操作の許可の判定をするときに採用するリンクを、前記リンク属性の値によって制限することを特徴とする請求項１ないし３のいずれか１に記載の分散電子文書のアクセスコントロールシステム。
【請求項５】
リンクを辿るときの最大数である距離をあらかじめ設定して、前記操作の許可の判定をするときに辿ることができるリンクを前記距離で制限するようにしたことを特徴とする請求項１ないし３のいずれか１に記載の分散電子文書のアクセスコントロールシステム。
【請求項６】
前記コミュニケーション情報レコードの読み出し操作に対し、該レコードの内容のリンクについて、実際のポインタの指し示す位置を、その構造のみを返す中継点へのポインタに置き換えることにより、操作に対して前記ポインタの指し示す具体的な位置を隠蔽するようにしたリンク抽象化手段を備えていることを特徴とする請求項１記載の分散電子文書のアクセスコントロールシステム。
【請求項７】
ネットワーク上に分散管理された電子文書に対してアクセスコントロールを行う分散電子文書のアクセスコントロール方法において、
　複数の個人認証手段によって、電子文書を操作しようとする個人の正当な個人識別子を特定し、
　複数のコミュニケーション情報レコード格納手段によって、前記個人識別子の集合である関与者情報と、電子文書ポインタの集合である電子文書情報と、他のコミュニケーション情報レコードへのポインタの集合であるコミュニケーションリンク情報とを含むコミュニケーション情報レコードを格納し、
　複数のアクセスコントロール手段によって、前記電子文書情報に含まれる前記電子文書ポインタが指し示す電子文書に対する読み出しおよび書き出しおよび更新の操作を、当該操作を行おうとした者の個人識別子が当該コミュニケーション情報レコード自身の関与者情報に含まれるかまたは当該レコードと前記コミュニケーションリンク情報によってリンク関係にある別のコミュニケーション情報レコードの関与者情報に含まれるかの判定に基づいて許可することを、
　分散環境毎に行うことを特徴とする分散電子文書のアクセスコントロール方法。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
【発明の属する技術分野】
本発明は分散電子文書のアクセスコントロールシステム及び分散電子文書のアクセスコントロール方法に関し、特にネットワーク上に分散管理された電子文書またはデータベースレコードに対するアクセスをコントロールする分散電子文書のアクセスコントロールシステム及び分散電子文書のアクセスコントロール方法に関する。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更

【補正の内容】
【０００７】
本発明はこのような点に鑑みてなされたものであり、ローカルなグループではおさまりきらない関与者集団に対しても電子文書へのアクセスコントロールを柔軟に行うことができる分散電子文書のアクセスコントロールシステム及び分散電子文書のアクセスコントロール方法を提供することを目的とする。